**資格審査申請書類の提出及び記入方法について**

１　提出方法

　　静岡県が発注する情報システム開発等の業務の委託に係る競争入札参加資格の審査を希望される場合は、２の提出書類を３の申請窓口に御提出ください。

　　審査の申請の手続は、原則として「ふじのくに電子申請サービス（以下「電子申請サービス」という。）」を利用してください。

２　提出書類

　　　次の(1)及び(2)の書類を、郵送で提出してください。

　　　郵送封筒の表に、定期審査の場合は「定期の資格審査申請」と、それ以外の場合は「追加の資格審査申請」と朱書きしてください。

　　　書類が到着次第、審査を開始します。

|  |
| --- |
| 審査の結果、有資格者となった場合、資格者名簿（業務の種別、商号または名称、代表者の職・氏名、所在地、委任先の支店名等）を公開しますので、あらかじめ御了承ください。 |

　(1)　様式第１～５号

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 提　出　書　類  （各１部） | | | 提　出　要　領 | |
| **「電子申請サービス」を利用** | 手書き書面で申請する場合 |
| 必ず提出が必要な書類 | 情報システム開発等の業務の委託に係る競争入札参加資格審査申請書（様式第１号）【郵送】 | | ・**電子申請サービスで入力し、**ＰＤＦ出力をしたものを**プリントアウトして郵送**してください。  ・**代表者印等の押印は必要ありません**。  **※　プリント方法**  　・電子申請システムで申請ボタンの下にある「ＰＤＦで出力」ボタンを押下して保存したＰＤＦを印刷してください。 | 特別の事情等により、「電子申請サービス」を利用できない場合の提出方法です。  　事前に、電話で御連絡をお願いします。 |
| ・様式第１号に記入したものを、紙面で郵送してください。 |
| 営業概要書（様式第２号）【電子申請サービスで添付提出】 | | ・様式第２号のExcelファイルに、必要事項を記入し、電子申請サービスで添付してください。 | ・様式第２号のExcelファイルに記入し、電子メールで送信してください。 |
| 使用印鑑届  （様式第４号）  【郵送】 | | ・日付は申請日（電子申請サービスでの送信日）を記入してください。  ・契約関係(入札、契約、代金の請求、受領等)に使用する印を押印してください。  　なお、代理人を選任（委任状を提出）したときは代理人（支店長・営業所長等）が使用する印を押印してください。  ・申請者欄は代表取締役等の氏名を記載し、代表者印（印鑑証明書と同じ印）を押印してください。 | |
| 誓約書（様式第５号）【郵送】 | | ・代表取締役等の氏名を記載し、代表者印（印鑑証明書と同じ印）を押印してください。 | |
| 役員等名簿（様式第10号）【電子申請サービスで添付提出】 | | ・様式第10号のExcelファイルに、必要事項を記入し、電子申請サービスで添付してください。 | ・様式第10号のExcelファイルに記入し、電子メールで送信してください。  ＊必要に応じてパスワード保護などを実施してください。 |
| 該当する場合に必要な書類 | | 委任状  (様式第３号)  【**郵送**】 | ・静岡県との入札、契約、代金の請求、受領等の権限を、支店や営業所等に委任する場合は提出してください。  ・日付は申請日（電子申請による送信日）を記入してください。  ・委任期間は申請日から資格有効期間の最終日までとしてください。 | |

　(2)　添付書類　様式第１～５号のほかに、次の書類が必要です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提　出　書　類（各1部） | | 提　出　要　領 |
| 必ず提出が必要な書類 | ①財務諸表（※１）【**郵送**】 | ・審査基準日の直前２年分の貸借対照表及び損益計算書 |
| ②登記事項証明書（※２）【**郵送**】 | ・法務局発行のもので、発行後３か月以内のもの（履歴事項全部証明書又は現在事項全部証明書、写しでも可） |
| ③印鑑証明書（※３）【**郵送**】 | ・発行後３か月以内のもの（原本） |
| ④消費税及び地方消費税の納税証明書（※４）【**郵送**】 | ・税務署発行のもの（書式「その３」または「その３の３」のどちらでも可）で発行後３か月以内のもの（写しでも可） |
| ⑤法人事業税・法人県民税の納税証明書（※５）【**郵送**】 | ・都道府県発行のもので、発行後３か月以内のもの  ・滞納がないことを確認できる内容であるもの  ・静岡県内に事業所がない等により、静岡県税の納税義務がない場合は、本店（社）所在都道府県が発行する証明書  （いずれも写しでも可） |
| ⑥審査結果通知書返信用封筒【**郵送**】 | ・返信用切手を貼付してください。  ・返信先住所、会社名及び部署（担当者）名を記載 |
| 該当する場合に必要な書類 | プライバシーマーク使用許諾証の写し | ・プライバシーマーク使用許諾を受けている場合 |
| ISMS認証（認証基準ISO/IEC27001）認定書の写し | ・情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）適合性評価の認定を取得している場合  ・付属書等がある場合にはその付属書等 |
| ISO9001認証登録証の写し | ・情報システムの開発に関わるISO9001の認証を取得している場合  ・付属書等がある場合にはその付属書等 |
| ISO14001認証登録証の写し | ・環境管理、監査に関するISO14001の認証を取得している場合  ・付属書がある場合にはその付属書等 |
| CMM(CapabilityMaturityModel)レベル証明書の写し | ・ソフトウェア開発能力成熟度モデルのレベル評価を受けている場合（日本語表記のもの） |
| その他認証等の証明書の写し | ・その他認証等を受けている場合 |

（注）１　（※１）個人の場合は、確定申告等財務諸表(控え)のコピーとその付属資料

　　　２　（※２）個人の場合は、代表者の本籍地市区町村発行の「身分証明書」

　　　３　（※３）個人の場合は、印鑑登録証明書

　　　４　（※４）個人の場合は、税務署発行のもの(書式その３の２)で発行後３か月以内のもの

　　　５　（※５）個人の場合は、発行後３か月以内の「個人事業税の納税証明書」

３　申請窓口及び郵送先

　　・　住　　所　　〒420-8601　静岡県静岡市葵区追手町９－６

　　・　担 当　　静岡県知事直轄組織デジタル戦略局電子県庁課　入札参加資格担当

　　・　電話番号　　０５４－２２１－２０８５

　　・　e-mail　　　joho@pref.shizuoka.lg.jp

４　申請様式への記入上の留意事項

　　　各様式ごとの記入例を参照してください。

　　　なお、様式第２号「営業概要書」、様式第10号「役員等名簿」については、各様式のExcelファイルの中にある記載例シートを参照してください。

　(1) 様式第１号「情報システム開発等の業務の委託に係る競争入札参加資格審査申請書」

　　　　電子申請サービスからプリントアウトしたものをそのまま提出してください。代表者印の押印は不要です。

　　　　この様式に関する以下の説明は、電子申請サービスを使用しない場合の記載方法ですが、電子申請サービスを使用する場合には、提出書類の内容チェックの参考としてください。

　　　　【日付】

　　　　　・　申請日を記入してください。

　　　　【申請者）】

　　　　　・　本店（社）について記入してください。

　　　　　・　法人番号を記入してください。

　　　　　※　電子申請サービスを使用しない場合には、印鑑証明書と同一の印鑑としてください。

　　　　【参加を希望する業務】

　　　　　・　対象となる７業務のうち、入札参加を希望される業務欄に○印を記入してください。

　　　　　　複数の業務を希望する場合には、その全てに〇印を記入してください。

　　　　　・　営業概要書　５ 契約実績（原則過去2年間の主な契約実績）の契約実績毎の業務区分で、「○」がついているもののみ、申請が可能です。

　　　　　　　また、営業概要書【０ 参加資格審査を申請する業務】の内容と一致させてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 業　務　名 | 業　　　務　　　の　　　範　　　囲 |
| システム分析業務 | 現状分析・問題分析、新システムの概念設計・システム化計画の作成、システム監査等 |
| システム開発業務 | 各種システム・プログラムの設計・開発等  （概要設計、入出力設計、コード設計、ファイル設計、データベース設計、信頼性・安全性設計、プログラム設計、運用テスト等） |
| システム運用・管理業務 | ハードウェア保守、ソフトウェア保守、セキュリティ管理、コンピュータウイルス対応、システム運用要員の派遣等 |
| ネットワーク関連業務 | ＬＡＮ等及びその他ネットワークのシステム設計・構築・運用等、ホスティング・ＩＤＣ関連 |
| インターネット関連業務 | Ｗｅｂページの作成・運用、Ｗｅｂページ作成要員の派遣、インターネット関連システムの開発・運用等 |
| データ処理業務 | データ入力、データ集計、データ変換加工、データ入力要員の派遣等  ※「６　データ保護、管理に関する体制」の「その他以外」すべての項目を満たしていないと申請ができません。 |
| コンピュータ研修業務 | アプリケーションソフトの操作研修、業務システムの操作研修、テキスト作成及び講師・補助員の派遣等、e-learningシステム関連 |

　　　　【申請書担当者】

　　　　　・　申請書に記載の内容を説明できる方の連絡先等を記入してください。

　(２) 様式第２号「営業概要書」

　　　　黄色の欄は、該当する場合、「－」を「○」に変更してください。

　　　　・　「○」をつけた業務区分は、申請書の「参加を希望する業務」と一致させてください。

　　　　・　みず色の欄は、必要事項を、直接記入してください。

　　　【０ 参加資格審査を申請する業務】

　　　　・　審査を希望する業務について、「－」を「○」に変更してください。複数選択も可能です。

　　　　　　様式第１号への記入内容と同一にしてください。

　　　　・　営業概要書　５ 契約実績（原則過去2年間の主な契約実績）の契約実績毎の業務区分で、「○」がついているもののみ、申請が可能です。

　　　　・　「データ処理」を希望される場合、「６ データ保護、管理に関する体制」の「その他」欄以外のすべてが「○」でないと申請できません。

【１ 会社概要】

　　　　・　法人番号を記入してください。

　　　　・　「商号又は名称」は、登記された商号を記入してください。(株)等の記号やアルファベットで省略することなく、登記されたとおりに記入してください。

　　　　　　なお、フリガナ欄では「カブシキガイシャ」等の組織名は、記入しないでください。

　　　　・　「所在地」は、登記された本店(社)の所在地を記入してください。

　　　　・　「電話番号」、「FAX番号」、「e-mailアドレス」は、

　　　　　　　（委任しない場合）営業担当部署もしくは担当者の番号及びアドレスを

　　　　　　　（委任する場合）　本店(社)の代表番号(FAX番号及びe-mailアドレスは省略可能)

を記入してください。

　　　　・　「ホームページアドレス」は、トップページのアドレス(URL)を記入してください。

　　　　・　「設立年月」は、登記された設立年月を、西暦で記入してください。記入いただいた右横に、和暦換算の結果と営業年数が自動的に表示されます。

　　　　　　なお、「営業年数」が２年に満たない場合で、組織変更などにより実質の営業年数が２年以上であることを証明可能な場合は、申請前に、「３　申請窓口及び郵送先」に記載の窓口に御相談ください。その際、必要な書類を御案内します。当該内容も含めて審査しますので、登録できない場合があることを事前に御了承ください。

　　　　・　「資格等」は、ＩＳＯ等の認定・登録事項がある場合は、証明書等に記載の初回（更新）認定・登録日のうち、最も新しいものを記入してください。認定範囲が限定されている場合は、情報システム関連のものに限ります。

　　　　　　また、資格等の記載事項について確認できる許認可証等の写しのほか、付属書等があればそれらも添付してください。

　　　【２ 静岡県と契約する主たる支店、営業所等】

　　　　・　静岡県との入札、契約代金の請求及び受領等の権限を、支店や営業所等への委任を予定する場合には記入してください。合わせて、委任状（様式第３号）の提出が必要になります。

　　　　・　委任状（様式第３号）記載の受任者と同じ内容を記入してください。

　　　　・　「電話番号」、「ＦＡＸ番号」、「e-mailアドレス」は、直接取引をする営業部署のものを記入してください。

　　　【３ 経営規模】

　　　　・　「売上高」、「経常利益」は、直近２年度の損益計算書に記載された各金額を千円単位で記入してください。

　　　【４ 従業員の状況】

　　　　・　申請（提出）日時点の状況を記入してください。

　　　　・　「従業員の構成」は、申請（提出）日時点に常時雇用されている本店、支店、営業所等の全体の従業員（常勤の役員も含む。なお、非常勤、臨時、パート、アルバイト等は除く）の人数及び内訳を記入してください。兼務があっても主たる業務を基にいずれかに当てはめて記入してください。

　　　　・　「情報処理技術者試験合格者の人数」は、情報処理関係の技術職員のうち該当する人数を、実人数で記入してください。１人で複数の資格を有する場合には、資格ごとに別々に計上してください。(有資格者の人数の計と技術職員の人数は一致しなくてもかまいません。)

　　　　・　旧資格試験の合格者については下表を参考にして、計上してください。それ以外の情報処理関係の資格・認定試験に該当する場合は、「その他」の欄に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 新名称（ファイル記載の名称） | 旧名称 |
| システム監査技術者（AU） | システム監査技術者 |
| ＩＴサービスマネージャ（SM） | テクニカルエンジニア（システム管理） |
| プロジェクトマネージャ（PM） | プロジェクトマネージャ |
| システムアーキテクト（SA） | アプリケーションエンジニア |
| ネットワークスペシャリスト（NW） | テクニカルエンジニア（ネットワーク） |
| データベーススペシャリスト（DB） | テクニカルエンジニア（データベース） |
| ＩＴストラテジスト(ST) | システムアナリスト |
| 上級システムアドミニストレータ |
| エンベデッドシステムスペシャリスト（ES） | テクニカルエンジニア（エンベデッドシステム） |
| 情報セキュリティスペシャリスト（SC） | テクニカルエンジニア（情報セキュリティ） |
| 情報セキュリティアドミニストレータ |
| 応用情報技術者（AP） | ソフトウェア開発技術者 |
| 基本情報技術者（FE） | 基本情報処理技術者 |
| ＩＴパスポート（IP） | 初級システムアドミニストレータ |

　　　　・　「静岡県内に所在する事業所等における雇用状況」は、静岡県内に有する事業所等で雇用している従業員数および障害者の人数を記入してください。

　　　【５ 契約実績（原則として、過去２年間の主な契約実績）】

　　　　・　契約実績の記載とその契約実績に係る業務区分への○表示がない業務については、申請ができません。

　　　　・　契約実績は、原則として過去２年間に契約した業務のうち、資格審査を申請する業務に関する主な実績を記入してください。

　　　　・　契約名又は契約内容の欄は業務内容がわかるように具体的な名称等を記入してください。

　　　　・　業務名の欄はシステム分析業務、システム開発業務、システム運用・管理業務、ネットワーク関連業務、インターネット関連業務、データ処理業務、コンピュータ研修業務のうち該当するもののすべてについて「－」を「○」に変更してください。(複数選択できます。)

　　　　・　「静岡県との契約」は、静岡県との契約を記入してください。契約相手方の欄には発注元である県の部局名又は出先機関名を記入してください。

　　　　・　「その他の官公庁等との契約」は、官公庁等（国、静岡県以外の都道府県、市町村、公団、事業団、独立行政法人等）との契約を記入してください。

　　　　・　「民間企業等の契約」は、上記以外の契約相手方との契約を記入してください。

　　　　　　なお、契約相手方との守秘義務など、契約相手方を記載できない場合は、相手方の社名は、匿名(例:Ａ社)で記載してください。

　　　【６ データ保護、管理に関する体制】

　　　　・　各項目について実施している場合には、「－」を「○」に変更し、具体的内容を記入してください。記入にあたっては、後半に記載の具体例を参考にしてください。

　　　　・　「データ処理業務」の入札参加資格を希望される場合は、「その他」以外のすべての項目を実施していることが必要です。

　　　　・　「JIS Q 27001（ISO/IEC27001認証基準）」、「JISQ 15001:2006 個人情報保護マネジメントシステム実施のためのガイドライン（個人情報保護マネジメントシステム-要求事項）」などを参考にしてください。

　(3) 様式第３号「委任状」

　　　・　静岡県との見積り、入札、契約、代金の請求、受領等の権限を、支店や営業所等に委任する場合に提出してください。

　　　　【日付】

　　　　　・　申請日（電子申請サービスでの送信日）を記入してください。

　　　　【委任期間】

　　　　　・　申請（提出）日から資格の有効期限までとしてください。

　　　　【申請者】

　　　　　・　本社（本店）の住所と代表者名を記載し、代表者印（印鑑証明書と同じ印）を押印してください。

　(4) 様式第４号「使用印鑑届」

　　　　【使用印鑑】

　　　　　・　契約関係（入札、見積、契約、代金の請求・受領）に使用する印を押印してください。

　　　　　・　代理人を選任（委任状を提出）するときは代理人（支店長・営業所長等）が使用する印を押印してください。

　　　　【日付】

　　　　　・　申請日（電子申請サービスでの送信日）を記入してください。

　　　　【申請者】

　　　　　・　本社（本店）の住所と代表者名を記載し、代表者印（印鑑証明書と同じ印）を押印してください。

　(5) 様式第５号「誓約書」

　　　　【日付】

　　　　　・　申請日（電子申請サービスでの送信日）を記入してください。

　　　　【申請者】

　　　　　・　本社（本店）の住所と代表者名を記載し、代表者印（印鑑証明書と同じ印）を押印してください。

(6) 様式第10号「役員等名簿」

この名簿は、静岡県が静岡県警察本部への照会確認のみに使用し、その他の目的には一切使用しません。

　　　　【事業者の情報】

・　法人番号、主たる事業所の所在地、商号又は名称のフリガナ、商号又は名称

【役員等の情報】

・　役職名、氏名のフリガナ、氏名、生年月日、性別、住所

　　　　※記載する役員等の範囲

(1) 法人の場合は、登記事項証明書に記載のある役員全員及び静岡県との取引に関して委

任を受ける者

法人の内部の規定において役員に該当しない場合であっても様式第３号の委任状で、契約等の権限を委任された支店長や営業所長等についても記載してください。

(2) 個人事業の場合は、事業主のみ様式第１号（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

**(例)**

**情報システム開発等の業務の委託に係る競争入札参加資格審査申請書**

申請日（電子申請による場合は送信日）

令和☆☆年☆月☆日

　　静岡県知事　様

電子申請によらない場合のみ必要

　　　　　　　　　　　　　　　　　（ 申　請　者 ）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　郵便番号　420-8601

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地　静岡県静岡市葵区追手町○－○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称　株式会社 静岡県システム

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者の役職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　及び氏名　代表取締役　○○　○○　　　　実印

静岡県が発注する下記業務に関する競争入札に参加したいので、その資格の審査を、関係書類を添えて申請します。

　なお、この申請書及び添付書類の記載事項について、事実と相違ないことを誓約します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 業　務　名 | | 参加希望業務欄に○印を記入 |
| 情報システム開発 | 1 | システム分析業務 | 営業概要書と同一内容を記載 |
| 2 | システム開発業務 |  |
| 3 | システム運用・管理業務 |  |
| 4 | ネットワーク関連業務 |  |
| 5 | インターネット関連業務 |  |
| 6 | データ処理業務 |  |
| 7 | コンピュータ研修業務 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　（申請担当者）

　　　　　　　　　　　　　　　　所　　属　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　(部・課・支店名等)　総務課

　　　　　　　　　　　　　　　　担　当　者　名　　　□□　□□

　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　番　号　　　○○○○－○○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　Ｆ ａ ｘ 番 号　　　○○○○－○○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　ｅ － ｍａｉｌ　　　▲▲▲@▲▲.▲▲▲.▲▲

様式第３号（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

申請日（電子申請サービスでの送信日）

**(例)**

**委　　任　　状**

令和☆☆年☆月☆日

　　静岡県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（申　請　者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　　在　　地　静岡県静岡市葵区追手町○－○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号 又は 名称　株式会社 静岡県システム

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者の役職名

申請日（電子申請サービスでの送信日）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　及び氏名　代表取締役　○○　○○実印

資格の有効期間の最終日を記入

　私は下記の者を代理人と定め、令和☆☆年☆月☆日から令和○年〇月〇日までの間、静岡県との間で行う下記の権限を委任します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　受任者　所　 在 　地　静岡市駿河区―　―　―　―

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称　株式会社 静岡県システム

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職　 氏 　名　静岡営業所　所長　☆☆ ☆☆印

記

１　見積り及び入札に関すること

２　契約の締結に関すること

３　契約の履行に関すること

４　復代理人選任並びに解任に関すること

５　代金の請求及び受領に関すること

様式第４号（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

**(例)**

**使　用　印　鑑　届**

　下記の印鑑を競争入札及び見積りの参加並びに契約の締結、代金の請求及び受領のために使用しますので、お届けします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 使用印鑑 |  |

**注　様式第３号の委任状を提出する場合は、代理人が使用する印鑑とします。**

申請日（電子申請サービスでの送信日）

　　　　令和☆☆年☆月☆日

　　静岡県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　（申 請 者）

　　　　　　　　　　　　　　所　 在 　地　静岡県静岡市葵区追手町○－○

　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称　株式会社 静岡県システム

　　　　　　　　　　　　　　代表者の役職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　及び氏名　代表取締役　　○○　○○　　　実印

様式第５号（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

**(例)**

誓　　約　　書

　私（当社又は当団体を含む。）は、以下に掲げる者に該当しないことを誓約します。

　また、静岡県が情報システム開発等の業務の委託に係る競争入札参加資格の確認のため、必要な官公庁への照会を行うことについて、承諾いたします。

　さらに、この誓約が虚偽であること、又は以下のいずれかに該当する者となったことにより、当該資格の取扱いにおいてなされた処分について、異議を申し立てません。

１　入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

２　成年被後見人、被保佐人、被補助人及び準禁治産者

３　役員等が暴力団員等であると認められる者

４　暴力団又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる者

５　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者

６　役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して財産上の利益の供与又は不当に優先的な取扱いをする等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められる者

７　役員等が、暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有していると認められる者

８　関係法令の遵守について、別表に掲げる法律その他の関係法令を遵守すること。

申請日（電子申請サービスでの送信日）

　令和☆☆年☆月☆日

　　静岡県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　所在地又は住所　静岡県静岡市葵区追手町○－○

　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称　　株式会社 静岡県システム

　　　　　　　　　　　　　　　　代表者の役職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　及び氏名　代表取締役　○○　○○　　　　　実印

別表　労働関係及び公正な取引に関する主な法律

|  |
| --- |
| １ 労働関係  （１） 労働基準法（昭和22年法律第49号）  （２） 労働契約法（平成19年法律第128号）  （３） 最低賃金法（昭和34年法律第137号）  （４） 労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）  （５） 労働者災害補償保険法（昭和22年法律50号）  （６） 雇用保険法(昭和49年法律第116号)  （７） 健康保険法(大正11年法律第70号)  （８） 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)  （９） 労働組合法（昭和24年法律第174号）  ２ 公正な取引等  （１） 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）  （２） 下請代金支払遅延等防止法（昭和31年法律第120号）  （３） 建設業法（昭和24年法律第100号） ※建設業の場合 |